

FC3店舗目のTSUTAYAオープン

増田石油



りりしい表情で朝礼に臨むスタッフ

石油卸売やガソリンスタンド経営などの増田石油(株)(福岡市中央区大手門3丁目、増田成泰社長)は5月2日、同市南区那の川2丁目に、FC3店舗目となる「TSUTAYA那の川店」をオープンした。

場所は百年橋通り沿い、那の川2丁目交差点そばの第12岡部ビル2階。DVDやCD、漫画本のレンタルを実施し、24時間年中無休で営業する。当日はオープンセレモニーを開催。吉田尚文同店店長は「当店に関わるすべての人が幸せになる、日本一幸せなTSUTAYA」を指す」と決意表明した。



吉田尚文
TSUTAYA
那の川店店長



鎌浦慎一郎
カルチャー・コンビニエンス・クラブ
執行役員



増田成泰
増田石油社長



セレモニーにはTSUTAYA関係者などが駆け付けた



TSUTAYA那の川店内



黄色の看板がシンボルマークの店舗外観

出版記念祝賀会に200人

イーハイブ



平井氏(写真中央)の著書を手笑顔で記念撮影

ビジネス向けのブログシステム開発を手がける(株)イーハイブ(福岡市中央区天神4丁目、高橋善晴社長)は5月11日、ANAクラウンプラザホテルで、平井良明取締役の初の著書「読み書きそろばんソーシャルメディア!」の出版記念祝賀会を開催した。

平井取締役は「これまで続けてきたブログ記事をまとめ、初の著書を出版することができた。本日は参加者同士で交流を深めてほしい」とあいさつ。当日は取引先をはじめ、平井社長の高校・大学の同窓生など約200人が参加し、著書出版を盛大に祝った。



東條角治
九州工業大学
情報工学部教授



廣田稔
廣田商事社長



平井良明
イーハイブ
取締役統括責任者



柳川敏昭
ネオ倶楽部社長



大和 修
ビジネス・ブレイン社長



森 咲子
咲ら化粧品社長



日栄インテックの協賛による抽選会



島田昭規
ICI社長



当日は約200人が参加

アメリカ発教育NPO法人九州進出

「昨年7月から九州での活動を始めていたが、今年3月に事務所を構え、本格的に活動できるようになった。教師派遣は2013年度からを予定しており、今年度は広報活動に力を入れていきたい」と話すのは特定非営利活動法人Teach For Japan九州事業部代表の森山円香。

「子ども本人やその親、学校の先生までもが進学をあきらめていないという状況を目の当たりにし衝撃を受けた。2カ月間の受験指導で受け持った子どもたちを全員高校に合格させることはできたが、この状況に問題意識を感じていたときに当法人を知った」と復学と同時に同法人の九州事業部を立ち上げた。

森山代表は「当法人は教師を目指す人、教育に携わりたいと考えている若い社会人へのトレーニング制度が充実している。イベントや講演会で知名度を上げ優秀な人材を獲得するとともに、九州内での企業の賛同を得て子どもたちが置かれている教育環境を変えていきたい」と今後の目標を見据えた。

「大学入学以前から教育に興味があり大学では教職課程を選択したが、座学中心で教育実習が2週間しかない状態に疑問を持っていった。そんなとき島根県の隠岐の島でインターンシップ

があることを知り、大学を休学して隠岐の島に渡った」と森山代表は当時を振り返る。そこで学習環境に恵まれない子どもたちの高校受験指導を任せられたことが大きなきっかけとなった。

「子ども本人やその親、学校の先生までもが進学をあきらめていないという状況を目の当たりにし衝撃を受けた。2カ月間の受験指導で受け持った子どもたちを全員高校に合格させることはできたが、この状況に問題意識を感じていたときに当法人を知った」と復学と同時に同法人の九州事業部を立ち上げた。

この人



森山 円香

特定非営利活動法人
Teach For Japan九州事業部
代表

（岡山市出身。1988年8月16日生まれの23歳。九州大法学部卒。趣味は魚さばき）

Topic

日建建設・三京

「ロコハウス」初の常設モデルハウス

建設業の日建建設(株)と三京(金子幸生社長)は5月3日、福岡市中央区赤坂3丁目に同社が施工販売を手掛ける戸建住宅「ロコハウス」の常設モデルハウスを開設した。

「ロコハウス」は中庭を口の字もしくはコの字型の家屋で囲み、セキュリティやプライバシー、快適性を追求する戸建住宅。現在まで10棟が完成しているが常設モデルハウスは初めて。建物は2階建て、延べ床面積約115㎡の3LDKタイプ。これまでの



口の字型の家屋に囲まれた中庭。右上は外観

Topic

ビスネット

消費者と企業の意見交換会

消費者調査、コンサルティングの(株)ビスネット(福岡市中央区天神3丁目、久留百合子社長)は5月16日、同社が入居するピエトロビル8階の会議室で「消費者と企業のわいわい塾」を開催した。

68回目となる今回は同社の会員ら約20人の一般消費者が参加。エムクラフト(福岡市博多区博多駅東2丁目、松波徳明社長)の熱中症対策商品「アイスリュック」を使用し効果を体感した。参加者からは「もう少し薄型のもの



「アイスリュック」を実際に背負い、意見交換する参加者

販売特約店向けセミナーを開催

マニユライフ生命保険(株) (東京都調布市、クレイグ・ブルームリー社長兼CEO)は4月13日、アクア博多(福岡市博多区中洲)で、販売特約店向けセミナー「マニユライフト会」を開催した。

医療保険の新商品発売に伴う販売促進の一環で、NPO法人ウィングリング・ジャパンがセミナーを企画した。会では新商品の紹介に加え、久留米大学先端癌治療研究センターの山田所長が、がんの先進医療について講演。また野



熱心に話を聞く参加者

菜ソムリエの松田恵理さんが司会を務め、後半には「野菜でヘルシー&ビューティー」をテーマに講演も担当した。

“女子会”で福岡の将来を議論

福岡リート投資法人の資産運用会社(株)福岡リアルティ(茶木正安社長)は5月17日、グランド・ハイアット・福岡内のレストランで「F♡P(エフ・ラブ・ピー) 女子会」を開催した。

女性目線で福岡の都市成長について議論するもので今回が2回目。福岡市内で働く30〜40代女性35人が参加。福岡の食や情報発信、大人の女性が集まれるプレイススポットや子育て世代が楽しめる場所の確立といった意見が飛び



語りあう参加女性たち。当日はさまざまな業界で活躍する人々が集まった。「大人な男性が足りない」との声も

出した。最後は福岡を形容するワードを出し合い、盛況のうちで幕を閉じた。今後3回の開催を予定している。

今年度は3人が新戦力に

5月1日、冷凍ケーキ製造販売の五洋食品産業(株)(糸島市多久、舛田圭良社長)に3人の新戦力が加わった。

同社は決算期に合わせて毎年同時期頃に入社式を開いており、今年も中村学園大学栄養科学部から女性2人と第二新卒者で男性1人を新規採用。女性2人を品質管理部に、男性を営業部にそれぞれ配置した。今年度は管理5人、営業10人、企画開発5人、品質管理5人、生産部19人体制でスタート。舛田社長は「体制強化には優秀な人材が欠かせない。数年前から定期採用を実施しており、今後も積極的に採用し戦力となる人材を育てていく」と話している。



前列3人の新メンバーを囲んで(後列中央は舛田社長)

“リスクヘッジ”をテーマに起業家セミナー

ベンチャー支援事業の(株)アイ・ビー・ビー(福岡市中央区天神2丁目、廣田稔社長)は4月26日、ibbfukuokaビル(同所)で起業家支援セミナーを開催した。

同セミナーは「起業家にぜひ知っておいてほしい情報を発信」をコンセプトに定期開催しているもの。今回のテーマは「ザ・リスクヘッジ!」。

当日は久留島(株)アーリー・ガット社長、石松インプレス福岡(株)社長、下野(株)エス・ビー・ネットワーク福岡支社長の3



当日は約20人が参加

人が講師を務め、トラブルの実例やその対処法などを解説し、企業のリスクマネジメントの必要性について講演した。